

来月、袋井で学生フォーミュラ

3校チーム意気込み

県庁



大会へ意気込む学生たち 10日午後、県庁

学生が設計、製作したレーシングマシンの性能を競う学生フォーミュラ日本大会(自動車技術会主催)に出場する静岡大、静岡理工

科大、静岡工科自動車
 大学の学生が10日、
 県庁で記者会見し、大
 会に向けた意気込みを
 語った。

大会は8月27〜31
 日、袋井市のエコパ
 で開かれ、国内外の98
 チームが出場する。
 ガソリンエンジン車
 (ICV)と電気自
 動車(EV)の2部門
 があり、静岡理工科
 大は両部門に、静岡大
 と静岡工科自動車大
 学校はICV部門に挑
 む。

静岡大はこれまで13
 年連続でホルルサイ
 ズを10kgに変更し、車
 重250kgから220
 kgへの大幅な軽量化に
 成功した。昨年は総合
 15位で、チームリーダ
 ーの宗玄清司さん(20)
 は「今年こそ総合成績
 1桁を取りたい」と力
 を込めた。